

二国間クレジット（JCM）設備補助事業について



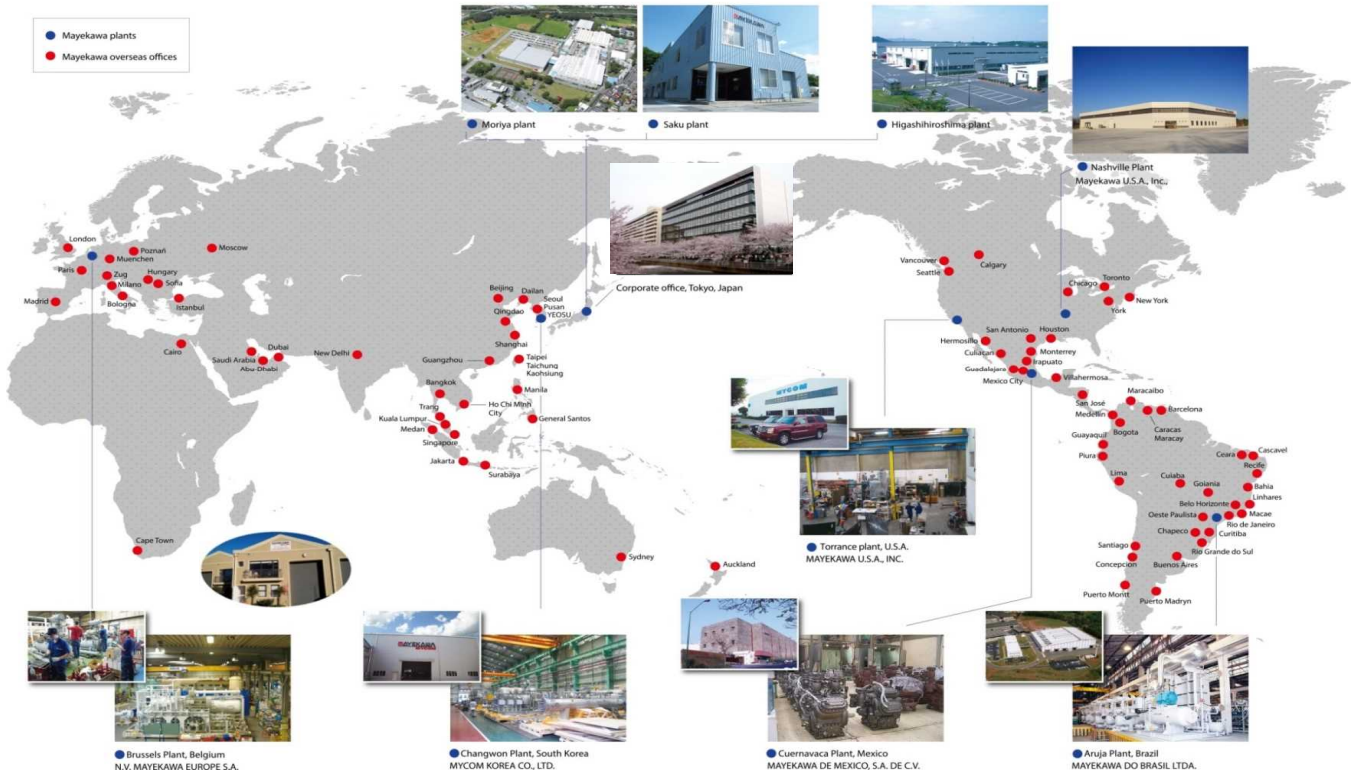
平成29年9月19日

株式会社 前川製作所

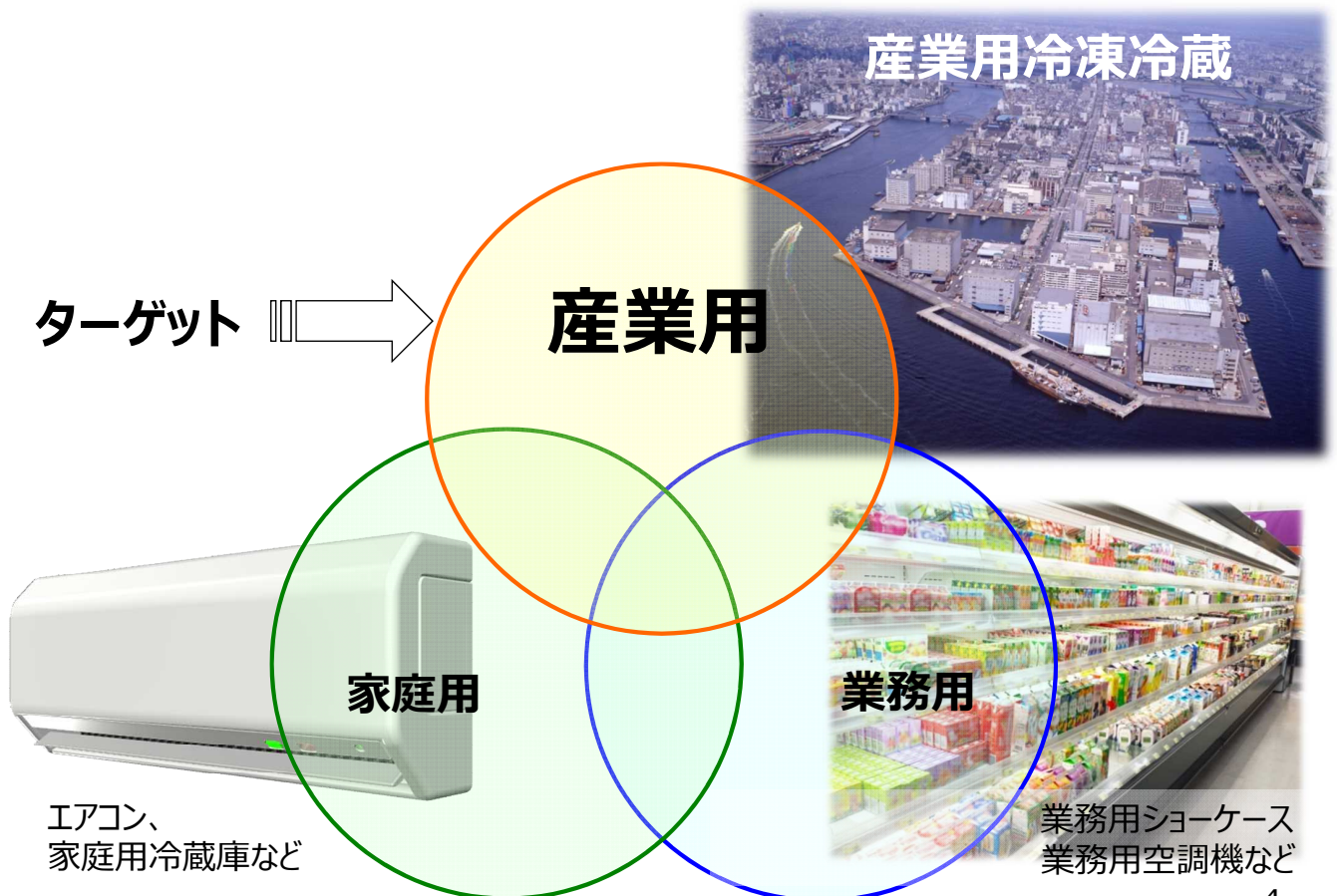
会社概要



会社名 : 株式会社前川製作所 英名 : MAYEKAWA MFG. CO., LTD.  
創業 : 1924年 東京都  
本社 : 東京都江東区牡丹3-14-15  
資本金 : 10億円  
従業員数 : 4,562名 (2016年12月31日現在、マエカワグループ含む)  
代表者 : 代表取締役社長 前川 真

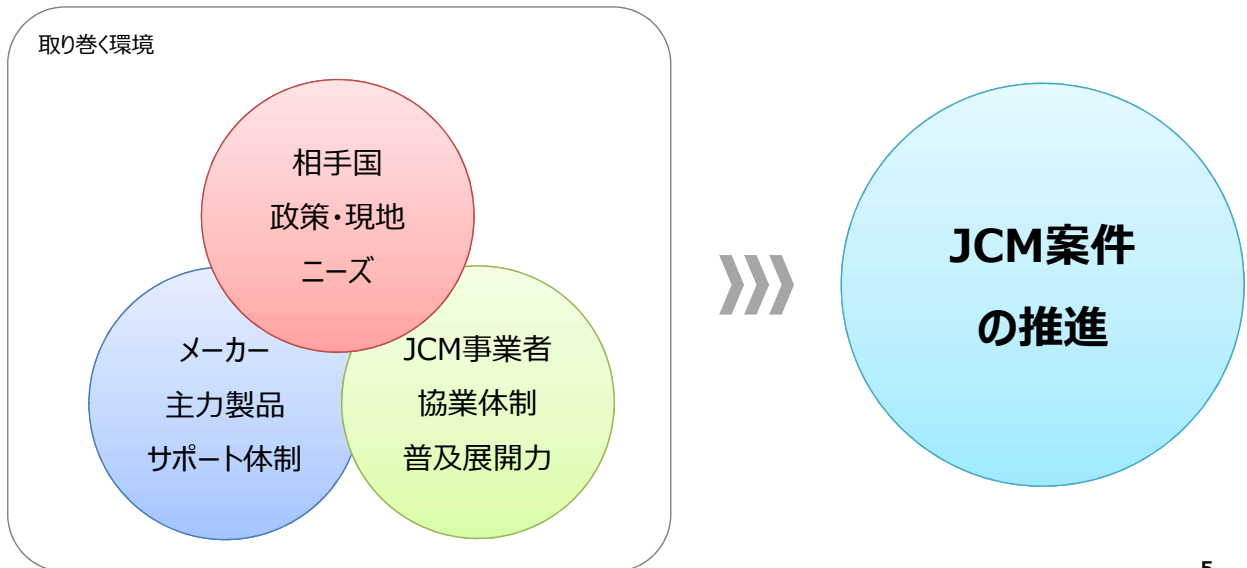


**60** 国内拠点 / **3** 工場      **41** カ国 / **102** 海外事業所 / **7** 工場



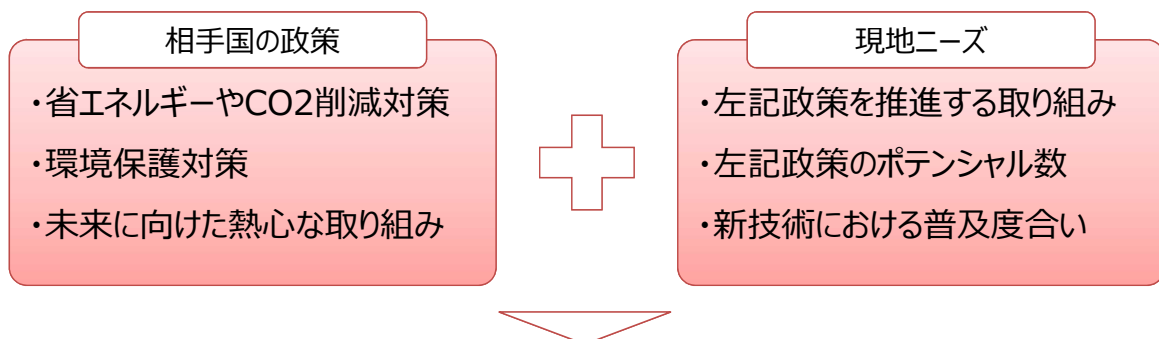
## 1 JCMプロジェクトの推進

- ・相手国の**政策**や**現地ニーズ**に合致しているか？
- ・JCM事業者が**十分な協業体制**を構築し、**普及展開に総力**を発揮できるか？
- ・導入メーカーの**主力商品**、**現地サポート体制**が十分か？



## 1 JCMプロジェクトの推進

- ・相手国の**政策**や**現地ニーズ**に合致しているか？



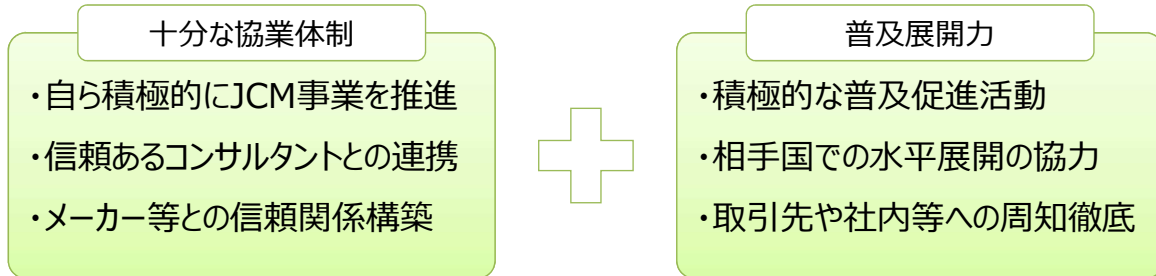
相手国の政策やニーズに合致したプロジェクトであり、政策的に大きなインパクトを与えられるかどうかなど、あらかじめ事前調査をしておくことが望ましい。

相手国において対象技術の製品が「まだ導入されていない」あるいは「導入初期」など、同事業もしくは類似分野への普及促進が可能かどうか、相手国の動向を十分調査、もしくは事前協議しておくことが重要。



## 1 JCMプロジェクトの推進

・JCM事業者が**十分な協業体制**を構築し、**普及展開に総力**を発揮できるか？



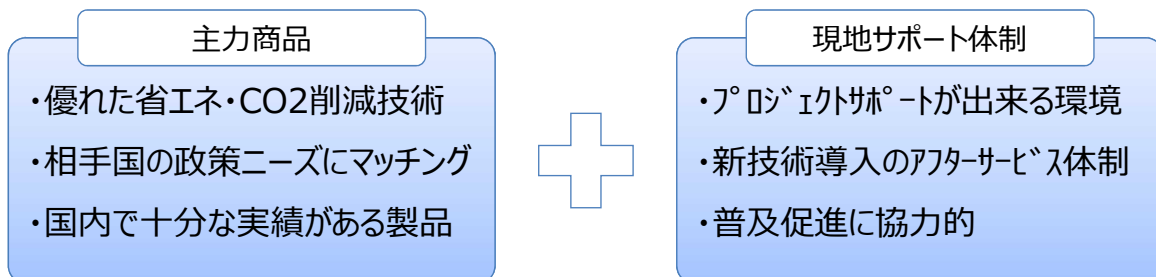
JCM事業者は、積極的にJCM事業を推進する必要があり、関係者との信頼関係を常に構築・継続することが重要。

また、相手国政府開催のセミナーなどに協力・参加をするなどして、優れた低炭素技術等の普及や緩和活動の実施に、積極的に努めることが重要。



## 1 JCMプロジェクトの推進

・製品メーカーの**主力商品**、**現地サポート体制**が十分か？



JCM事業を推進するにあたり、設備機器の製品力だけでなく、現地側のプロジェクトサポート体制の事前確認、設備機器導入後のアフターサービス体制がしっかりと構築できるかを、事前に確認することが極めて重要。

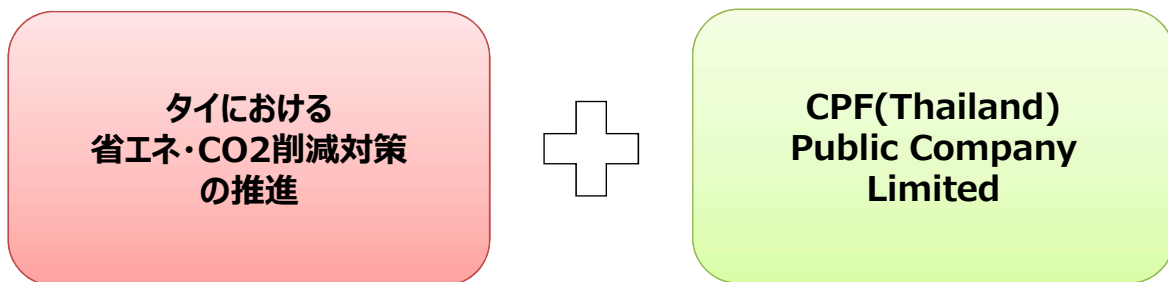


## (1) プロジェクト概要

プロジェクト名 <b>食品加工工場への冷温同時取り出しヒートポンプの導入</b> <b>Introduction of Heat Recovery Heat Pumps to Food Processing Factory</b>		相手国 <b>Thailand</b>
代表事業者 <b>CPF JAPAN Company Limited</b>	現地事業者 <b>CPF(Thailand)Public Company Limited</b>	
 <p style="text-align: center;"><b>CPF 食肉加工工場</b></p>		 <p style="text-align: center;"><b>既存の鶏肉加工工場に新たにヒートポンプを設置する</b></p>
CO2削減の対象 <b>電力消費量、重油消費量</b>	CO2排出削減量（予定）	<b>1,056 tCO2/year</b>

9

## (2) プロジェクト実施背景



### タイの省エネルギー促進法（ECP Act）

省エネルギーの推進は国の重要なエネルギー政策の最優先課題として位置づけている。特に産業部門の省エネルギー・CO2削減対策は喫緊の課題であり、省エネルギーの推進は国の重要なエネルギー政策の最優先課題に位置づけられている

### CPF Product Sustainability Project

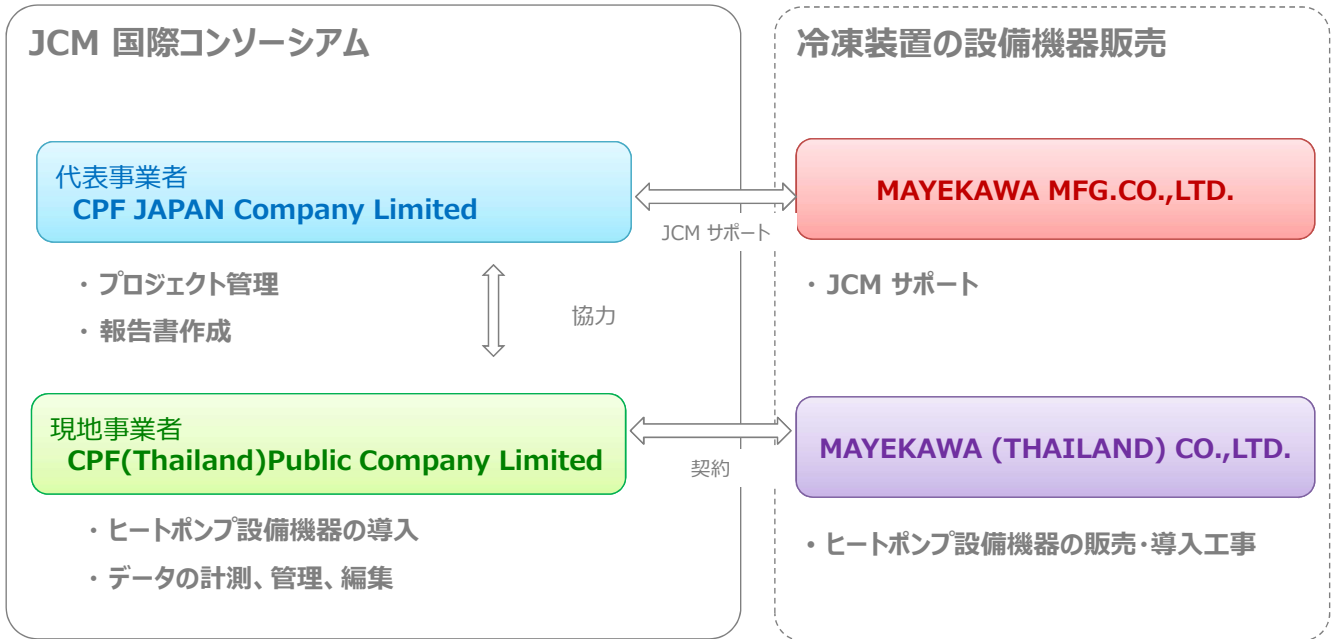
CPFは、生産工場のエネルギー削減の推進に加え、低炭素化を推進している。省エネルギー対策として高効率機器導入やエネルギー効率向上を目的としたコージェネレーションの導入促進や、工場におけるエネルギーバランスの最適化する取り組みを実施。それらを社内表彰するなどして、省エネルギー対策を積極的に推進している。

**タイで初めてとなるCO2冷媒を使った  
 産業用途の冷温水同時取り出しヒートポンプを導入**

10

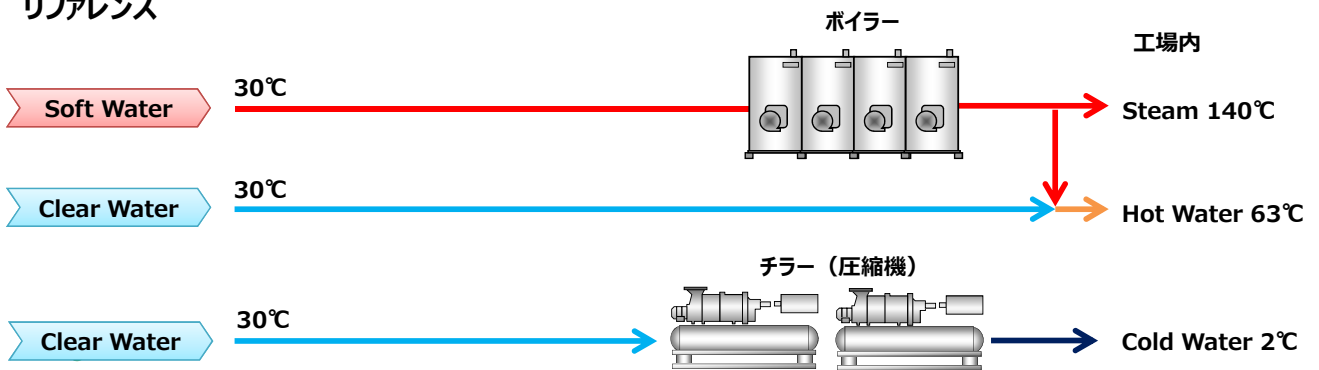
## (2) プロジェクト実施体制

### JCM コンソーシアム体制

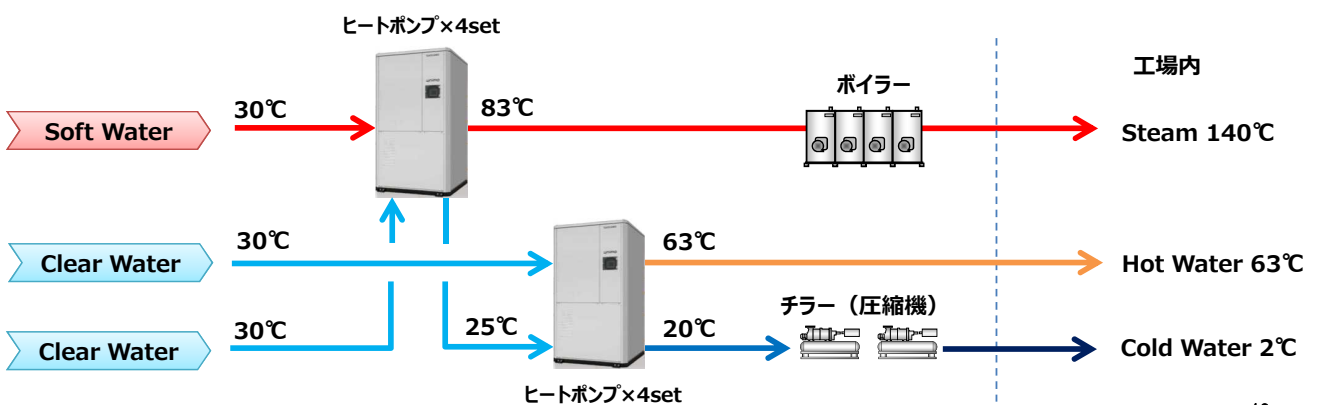


## (3) プロジェクト概要

### リファレンス

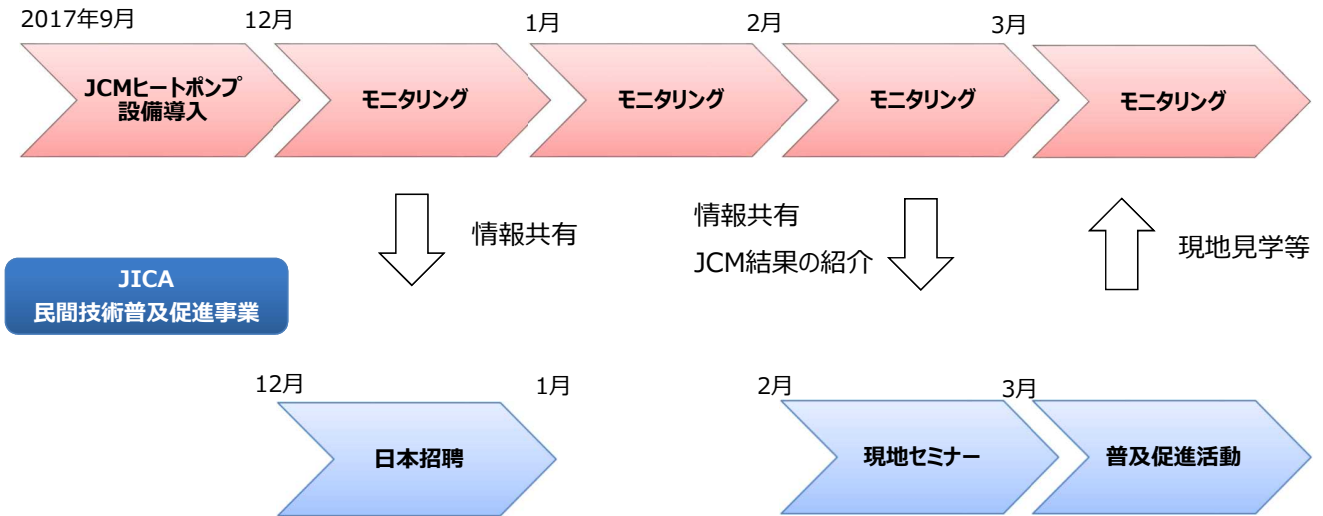


### JCMプロジェクト



### (3) 導入スケジュールと今後のスケジュール

#### JCM設備補助事業



タイにおける環境配慮型冷温水同時取出しヒートポンプを**普及促進**するため、タイ国のエネルギー省（DEDE）、地方配電公社（PEA）などの**政府関係者**およびキングモンクット工科大学等を対象とした**日本招聘研修**やタイの食品工場等の民間事業者を対象にした**普及促進のための現地セミナー**や**商談会の実施等**を通じて、JCM事業の結果を踏まえて、同技術・製品の普及促進を図る。

### JICA 環境配慮型冷温水同時取出しヒートポンプ普及促進事業

The diagram provides an overview of the JICA project. It features a map of Thailand with a yellow starburst indicating the project start in October. A map of Japan shows recruitment (日本招聘) from various regions. Logos for JICA, MAYEKAWA, and partners (YONDEN, 株式会社 四電工, hp) are displayed. A list of target organizations in Thailand is provided: DEDE (Energy Ministry), PEA (Local Power Utility), PEA-ENCON, and King Mongkut's University of Technology. An inset photo shows the Maekawa factory in Higashihiroshima, with the caption '民間技術普及促進のための研修' (Training for private technology promotion).

ヒートポンプ普及促進のための現地セミナー



※イメージ写真



二国間クレジット (JCM) 設備補助事業の展開状況

パートナー国	ミャンマー
年度	2016年
区分	設備補助
分野	省エネルギー
設備	冷却システム

パートナー国	ベトナム
年度	2015年
区分	設備補助
分野	省エネルギー
設備	ヒートポンプ

パートナー国	タイ
年度	2012年
区分	実現可能性調査 (FS: METI/NEDO)
分野	省エネルギー
設備	冷温水同時取出しヒートポンプシステム

パートナー国	ミャンマー
年度	2016年
区分	設備補助
分野	省エネルギー
設備	省エネ冷却システム

パートナー国	タイ
年度	2013年
区分	実現可能性調査 (FS: MOE)
分野	省エネルギー
設備	冷温水同時取出しヒートポンプシステム

パートナー国	インドネシア
年度	2013年
区分	設備補助
分野	省エネルギー
設備	高効率冷却装置

パートナー国	タイ
年度	2016年
区分	設備補助
分野	省エネルギー
設備	省エネ冷却システム

パートナー国	タイ
年度	2016年
区分	設備補助
分野	省エネルギー
設備	冷温水同時取出しヒートポンプシステム



**Thank you  
for your attention**